de-16. リレーショナルデータ ベース活用演習

(データベース演習)

URL: https://www.kkaneko.jp/de/de/index.html

金子邦彦





# Access の便利な機能を活用 Access を便利で身近なツールとして実感 データベースシステムの総合スキル向上

#### Access での注意点

- ・SQLビューでは、<u>SQL文を1つずつ</u>実行 (複数まとめての一括実行ができない)
- CREATE TABLE では、「実行」の後、画面が変化しない
  が実行できている
- INSERT INTO では、「実行」の後、確認表示が出る。その後、画面が変化しないが実行できている

Access でのテーブルデータの確認

• SQL で確認

#### SELECT \* FROM T;

4		名前	~	昼食	-	料金	-
	Α			そば			250
	В			カレーライ	イス		400
	С			カレーライ	イス		400
	D			うどん			250
*							

#### ・テーブルビューで、「テーブル名」をダブルクリック



# 16-1. イントロダクション



#### 〇**テーブル定義**(テーブルツールを利用)



#### 〇**問い合わせ(クエリ)**(クエリのデザインビュー)



〇フォーム

購入フォ		
▶ ID 購入者 商品ID 数量	X 1 2	
  ↓⊐-F: H → 1/4	▶ N M スフィルターなし 検索	

レポート

日年	齢80歳以上の職業	2015年11月5日 16:50:19	
年齢	職業	年収5万ドル以上か	
90	その他のサービス	<=50K	
80	?	<=50K	
81	執行、経営	<=50K	
90	その他のサービス	<=50K	
88	専門職	<=50K	
90	執行、経営	<=50K	
90	その他のサービス	<=50K	
80	展業、漁業	<=50K	
90	管理、事務	<=50K	

# 16-2.住所録とエクセルからの インポート

# Access を用いて演習 エクセルファイル jusyo.xlsx 大学のセレッソが利用できる人はセレッソからダウンロードできる

	А	В	С
1	name	address	phone
2	XX	福山市松永1-2-3	080-1234-5678
3	ΥY	福山市松永4-5-6	080-1234-1111
4	ZZ	福山市深津町1-1-1	090-1111-1234
5	AA	福山市松永7-8-1-102	080-2222-1234

ダウンロードしたら、**ファイル名、そして、その ファイルがあるフォルダ(ディレクトリ)**を確認 ② Access を起動, Access でエクセルファイルをイ ンポート

#### 「外部データ」、「新しいデータソース」、「ファ イルから」、「Excel」



「参照」をクリック

外部データの取り込み - Excel スプレッドシート	? ×	
データのインボート元とインボート先、またはリンク元とリンク先の選択		
オブジェクトの定義のソースを指定します。		
ファイル名(E): F:¥Documents¥	参照(R)	

#### ・ダウンロードしたファイルのフォルダ(ディレク トリ)にある**エクセルファイルを選ぶ. 「OK**」

▲ヨファイルを開く				:
← → × ↑ 🖡 > P	C » ダウンロード »	ٽ ~	ダウンロードの	D検索
整理・ 新1.いフォルダ				- 🔳
AB Microsoft Access	名前		更新日時	種
🤙 PC	~ 今日 (1) ――	-		
👆 3D オブジェクト	🔊 jusyo.xlsx		2021/01/13	16:55 M
📜 ダウンロード	~ 先月 (1) — <sub>サイズ:</sub>	9.05 KB		
🝋 デスクトップ	📜 readme 🛛 更新日	3時: 2021/01/13 16:55	2020/12/04	17:52 75
▶ ドキュメント	<			>
ファイ	ル名(N): jusyo.xlsx	~	Microsoft Excel (*	.xls;*.xlsb;*.xlsr $\sim$
		ツール(L) ▼	開く(O)	キャンセル

# 「先頭行をフィールド名として使う」をチェック。 「次へ」をクリック

= スプレッドシート インポート ウィザード

元のデータの先頭行が列見出しである場合、これをフィールド名として使うことができます。

✓ 先頭行をフィールド名として使う(I)

1XX    福山市松永1-2-3    080-1234-5678      2YY    福山市松永4-5-6    080-1234-1111      3ZZ    福山市深津町1-1-1    090-1111-1234      4AA    福山市松永7-8-1-102    080-2222-1234		1
2YY    福山市松永4-5-6    080-1234-1111      3ZZ    福山市深津町1-1-1    090-1111-1234      4AA    福山市松永7-8-1-102    080-2222-1234		
3ZZ    福山市深津町1-1-1    090-1111-1234      4AA    福山市松永7-8-1-102    080-2222-1234		
4AA  福山市松永 7 - 8 - 1 - 1 0 2  080-2222-1234		
		•
	>	
<b>キャンセル</b> < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)		

R

 $\times$ 

#### ・インポートのオプションは既定(デフォルト)の ままでよい。設定を変えずに「**完了**」をクリック

== スプレッドシート インポート ウィザード	×
インポートのオプションをフィールドごとに指定できます。下	の部分でフィールドを選択し、[フィールドのオプション] でオプションを指定してください。
フィールドのオブション	
フィールド名(M): name	データ型(I): 短いテキスト ~
インデックス(I): しいえ	✓ このフィールドをインポートしない(S)
name address	nhono
1XX 福山市松永 $1 - 2 - 3$	080-1234-5678
2YY 福山市松永 $4-5-6$ 短山市淡沸町1 1 1	080-1234-1111
4AA 福山市 (深津町) $1 - 1 - 14AA 福山市 松永 7 - 8 - 1 - 102$	090-1111-1234
-	
-	
-	
-	
_	
-	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
<	>
	キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

12

#### •インポート操作の保存は**行わない。「閉じる**」を クリック

外部データの取り込み - Excel スプレッドシート

? ×

インポート操作の保存

ファイル 'F:¥Downloads¥jusyo.xlsx' をテーブル 'Sheet1' にインポートしました。

このインポート操作を保存しますか?インポート操作を保存すると、ウィザードを使用することなく、すぐに操作を再度実行することができます。

□ インポート操作の保存(⊻)

閉じる(<u>C</u>)

#### ③ Sheet1 というテーブル名で**インポート**された。 「Sheet1」をダブルクリックして、テーブルの中身を確認

![](_page_13_Figure_1.jpeg)

## 16-3. 住所録のフォーム

![](_page_15_Picture_0.jpeg)

Sheet1	
► ID name	1 XX
address	福山市松永1-2-3
phone	080-1234-5678

①「**作成** → 「フォームウイザード | と操作

![](_page_16_Figure_1.jpeg)

②フォームウイザードでの設定

![](_page_17_Figure_1.jpeg)

#### フォーム ウィザード

![](_page_18_Figure_1.jpeg)

![](_page_18_Picture_2.jpeg)

![](_page_18_Picture_3.jpeg)

③単票形式のフォームが作成されるので確認

表示 クリッノホー	- F 🖂 📃	亚へ替えとノイルター	レコート
すべて 오	~	テーブル1 ● SI	heet1 אַ אָדעז 🗐 Sheet1
検索	$\mathcal{Q}$	Sheet1	
テーブル	*		
Sheet1			
ΞΞ テーブル1		•	
クエリ	*	ID	1
豆 クエリ1		name	XX
フォーム	*		
🔳 Sheet1		address	福山市松永1-2-3
		nhone	080-1234-5678
		priorie	000 1204 0070
	L		

④下側のボタンを操作して、1行目から4行目まで移動できることを確認。

行の総数が表示されていることを確認。行の追加も試してみる

![](_page_20_Figure_2.jpeg)

21

## 16-4. 住所録での情報検索

#### 次の SQL を実行してみる。

select \* from Sheet1 where address like '\*松永\*';

#### address に「松永」を含むもの like '\*〇〇\*' Access 独自の書き方

like '%OO%' SQL の世界標準

			_				
2	ID 👻	name	-	address	-	phone	-
	Í	XX		福山市松永	1-	080-1234-	-567
	2	2 YY		福山市松永	4-	080-1234-	-111
	2	1 A A		福山市松永	7-	080-2222-	-123 <sup>,</sup>

#### 次の SQL を実行してみる。

#### select \* from Sheet1 where address like '\*深\*';

#### address に「深」を含むものを知る

![](_page_23_Figure_3.jpeg)

## 16-5. 発展演習

- ・図書は、次の3冊とする
- 赤本、青本、緑本
- **貸出者、貸出日時、返却者、返却日時**を記録する (過去の貸出と返却の記録を残す)

テーブル定義のSQL

create table tosyo (

book text,

who text,

what text,

);

at datetime

#### 赤本、青本、緑本 貸出者の名前、返却者の名前

貸出、返却

貸出日時、返却日時

す	🛄 tosyo	Х						
	book	w.	who		what	-	at	<b>.</b>
検索 🔎	赤	Х	X		貸出		2024/01/11 10:07:	50
-	赤	Х	X		返却		2024/01/11 17:38:	34
· ··· ·	青	Y	Υ	•	貸出		2024/01/12 9:30:	20
🛄 t	禄	Z	ZZ	•	貸出		2024/01/12 10:10:	50
	*							

#### Access を用いて演習 ① Access データベースファイル <u>e12.accdb</u> **大学のセレッソ**が利用できる人は,セレッソからダ ウンロードできる

#### テーブル tosyo を確認

11、小 / / / /					J I.	行大不	
<b>す</b> ⊙	«	🔲 tosyo					
梌宏	$\cap$	book	- who	- what	-	at	-
1天不		赤	XX	貸出		2022/12/11	10:07:50
テーブル	*	赤	XX	返却		2022/12/11	17:38:34
tosvo		青	YY	貸出		2022/12/12	2 9:30:20
		禄	ZZ	貸出		2022/12/12	10:10:50
		*					

#### ② 次の SQL を実行.

insert into tosyo values('緑', 'ZZ', '返却', now());

![](_page_28_Picture_2.jpeg)

- •1行挿入する SQL である
- 「now()」は現在時刻

![](_page_28_Picture_5.jpeg)

#### ③ 1行増えたことを確認

す クエリ1 <b>III tosyo</b>									
4	book 👻	who <del>-</del>	what -	at 👻					
	赤	XX	貸出	2022/12/11 10:07:50					
	赤	XX	返却	2022/12/11 17:38:34					
	青	YY	貸出	2022/12/12 9:30:20					
	緑	ZZ	貸出	2022/12/12 10:10:50					
	緑	ZZ	返却	2022/12/16 11:39:37					

1行増えると、このようになる
 → 増えていないという人は、次ページを確認

#### Accessでは、最新データが表示されない場合がある。

表示クリッ	ブボード 🖪	並べれ	喜えとフィルター	レコ	コード	検索	
す	«	III tosyo 🗗 クエリ1					
梌宏	0	book	👻 who	+ what	-	at	-
1×****	$\mathcal{P}$	赤	XX	貸出		2022/12/11	10:07:50
テーブル	~	赤	XX	返却		2022/12/11	17:38:34
tosvo		青	ΥY	貸出		2022/12/12	2 9:30:20
		緑	ZZ	貸出		2022/12/12	10:10:50
		*					

最新データの表示を行うために、 ・まず, テーブルを閉じる操作を行う

![](_page_30_Figure_3.jpeg)

![](_page_30_Picture_4.jpeg)

ダブルクリック

#### ④集計集約を行う

#### 誰が何回貸出、返却したか 次の **SQL を実行**

select who, count(\*) from tosyo group by who;

![](_page_31_Figure_3.jpeg)

#### ⑤ 別の集計集約を行う

#### 貸出の回数は全部で何回か

#### 次の SQL を実行

select count(\*) from tosyo where what='貸出';

![](_page_32_Picture_4.jpeg)